

人のうごき

平成20年9月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

佐藤 蒼南^{そな}ちゃん (友裕・早苗) 朝日

ごけっこん

鉢呂 信也^{しんや}さん 三住 英利華^{えいりか}さん 南6の4
舟見 哲一^{てついち}さん 窪田 桃子^{ももこ}さん 幸町

おくやみ

佐藤 英雄 ^{へいゆう} さん	65歳	北4の2
尾崎 ち丞 ^{ちせう} さん	88歳	北4の4
張間 チヤ子 ^{ちやし} さん	93歳	南町
有澤 花枝 ^{はなえ} さん	90歳	栄町
佐藤 トクエ ^{とくえ} さん	98歳	栄町
三浦 ヤエ ^{やえ} さん	86歳	栄町
野宮 タカ ^{たか} さん	83歳	栄町
野崎 昭子 ^{あきこ} さん	53歳	栄町
樋口 小史郎 ^{せいらう} さん	67歳	寿町
尾崎 精良 ^{せいら} さん	70歳	上築



今月の表紙 | サケの遡上(写真:広報担当)

日本は毎日どこかで地震が起こるほどの地震大国と言われているそうです。今月に入り管内でも震度4を記録する地震が発生するなど、いつ自分の身に振りかかるかわからない災害に備えはできているでしょうか？

町では9月7日に地震を想定した防災訓練を行い、対象となった川南地区の住民約130人が、指定避難場所までの避難や火災発生時の初期消火訓練を体験しました。地震による犠牲者の多くは、発生直後の建物倒壊や家具の転倒によるものであり、自分の身を守るのももちろん、周りの人との助け合いが重要とされています。揺れを感じたら何をすべきかわからず、地震に対する知識を得たり、家族や職場で話し合つなど、日ごろから防災意識を高めておきましょう。(Y)

編集後記

10月に入り朝夕の冷え込みも一段と増し、すっかり秋模様です。もう少しすると秋どころか冬もやってきて、北海道ならではの季節の移り変わりを感じるようになります。外ではちよつと雪虫が舞う時期を迎え、こちらも北海道ならではの光景ですね。

さて、雪虫といえは冬の到来を告げる風物詩となっていますが、なぜこの時期にだけ現れるのか、みなさんはその正体をご存じでしょうか？

じつはアブラムシの一種で、綿のような白腺物質を分泌する種類なのです。通常アブラムシには羽が無く木の幹などに生息していますが、この種は秋になり越冬の時期にだけ羽を持つ固体が生まれ、真っ白な綿を身にまといつながら新しい棲み処へ飛び移るのだそうです。(I)

人口と世帯数(9月末)

人口	8,435人	(-18)
男	4,014人	(-9)
女	4,421人	(-9)
世帯数	3,943世帯	(-4)

()は前月比

